

物流業界へ販路拡大

カラー軍手 働く女性に好評



作業用手袋メーカーの福德産業（細田信彦社長、広島県福山市）は2018年から、販路を物流業界に拡大する。女性向けに企画したカラー軍手が流通現場で好評なことから、倉庫や運送会社で働く女性にもPRしていく構えで、物流向けの新商品も開発中だ。

数多くの商品アイテムの中でも、特に女性を意識したのが、滑り止め付き軍手「キュキュラ」。小さい手にもフィットするよう、伸

9色をそろえ

縮性が高く網目の細かいナイロン糸を使用し、小指の股を下げる三本胴編み製法を採用。「世界一かわいい手袋」をコンセプトに、流行色も考慮しながら全9色をそろえている。

もともとは家事やガーデニングなど家庭での利用を見込み、ドラッグストアやスーパー・マーケット、ホームセンターなどで販売。しかし、販売店のバックヤードなど流通現場で作業する女性に好評を博し、リピーターも増えた。細田社長は「仕事中も、可愛い物を身に着けたいという心理に受け入れられた。女性の活躍が期待

されている倉庫や運送の現場でも、キュキュラを普及させたい」と説明する。更に、労働災害防止も念頭に置いた物流用の手袋も開発中。早ければ11月中に完成する予定で、18年からの本格販売に合わせ、これまで縁の無かつた物流企業向けの販売チャネルも構築したい考え。（矢野孝明）

福德産業